

熊本まちなみトラスト1月例会＝緊急変更＝のご案内

熊本まちなみトラスト1月例会

熊本まちなみトラスト例会は、2ヶ月に一度、奇数月の（原則）最後の土曜日に開催しています。場所は変わります。

「工学部1号館で最新の講義を聴く」

日時：2023(令和5)年1月28日(土) 13:30-15:00

講師：星野裕司准教授(熊本大学くまもと水循環・減災研究教育センター)

集合 13:30 熊本大学黒髪南地区 工学部研究資料館 ★ 前

…14:00～15:00 工学部1号館で星野先生の講義を聴きます

★工学部研究資料館は、熊本大学黒髪南地区へ赤門の対面の門から入ると(阿蘇に向かって左側が赤門のある北地区、右側が南地区です)左奥に赤煉瓦の重要文化財「工学部研究資料館」が見えてきます。集合後、会場の工学部1号館にご案内します。

★(この度の緊急の変更) 復旧工事を終えた五高 記念館内の教室で講義を聴こうという趣向でしたが、直前になって五高記念館近くの教室が共通テストの追加試験会場になるために、五高記念館のある黒髪北地区には入場できないことになりました。そこで、上記のように場所を変更して星野先生の講義を中心に例会を開催します。

お申込みいただいた方には直前のお知らせになり大変申し訳ありません。

五高記念館、工学部研究資料館の見学会は日を改めて開催します。

★当日緊急連絡は 090-9564-1434(竹田) までお願いします。

下記申込書は再掲しますが、再度申し込でいただく必要はありません。

参加ご希望の方は下記申込書を使って FAX またはメール、電話等でお申込みください。

※FAX[096-326-6612]でのお申込みを推奨します

2023年1月例会への参加を申し込みます			
氏名			
住所(電話番号)			
会員/会員外	会員	会員外	いずれかに○

※中止の場合にはお電話しますので、電話番号の記入をよろしくお願いします。

コロナ感染状況次第で中止になる場合のお知らせや例会の情報

等についてはKMTのホームページでもお知らせします →ホームページ→



NPO法人熊本まちなみトラスト
〒860-0078熊本市中央区京町1-8-24
株式会社人間都市研究所 内



電話096-326-6611 FAX096-326-6612
E-mail: info@kumamoto-machinami-trust.org
HP: kumamoto-machinami-trust.org

※現在上記メールアドレスは不調につき fujika6613@gmail.com お願いします。

講師の 星野裕司 氏

■プロフィール

1971 年生まれ。

東京大学大学院工学系研究科修了。専門は景観デザイン。(株)アブル総合計画事務所を経て、現在熊本大学くまもと水循環・減災研究教育センター准教授。社会基盤施設のデザインを中心に様々な地域づくりの研究・実践活動を行なう。著書に『土木デザイン ひと・まち・自然をつなぐ仕事』(共著、2022 年)、『風景のとらえ方・つくり方 九州実践編』(共著、2008 年)など。

近著『自然災害と土木-デザイン』

■紹介文

2000 年代に入り大きな自然災害が頻発している。こうしたなか、これまでのような土木施設が引き続き必要とされる一方で、地域の環境や景観の面から再考する機運も高まっている。本書は、土木を「自然と人間をつなぐインターフェース」ととらえ、デザインを通して、こうした負のインパクトを減らすだけでなく、自然と人間の新しい関係を構築することを目指す。著者自らが関わった豊富な事例に加え、篠原修の土木デザイン論、内山節の自然哲学、ハイデガーの技術論などをふまえながら、土木をデザインすることの意味と可能性を問う。

■推薦の言葉

恐ろしくも魅力のあるもの、それは自然。その自然と付き合う方法を求めての土木・景観デザインの三つの試み。 篠原 修／景観設計・東京大学名誉教授

デザインとは「より良い」ものを求める全ての行為のことだ。「より良い」ことを標榜する誠実で新しい土木の姿がこの本には描かれている。 内藤 廣／建築家・東京大学名誉教授

